

春には春の、山には山の、幸がある。

山菜が美味しい季節。今年も美味しい味わいをおすそ分けしてもらいました。おすそ分けに預かりながら、ふと、山里近くの人たちが、ひそかに春の喜びを味わうように食していたものを厳しい冬も知らないわたしがうまいまいと食しているのかなあと、思います。海の幸、山の幸、里の幸。採れたてを食すことのできる幸せは、その「幸」のすぐ近くに住んでいるから味わえる、土地の人の特権なのかもしれないです。

身土不二（しんどふじ）ということばがあります。大地と身体はつながっているという意味で、このことばの解釈としては、生活をしている土地のものを食するのが、身体にもいいということになります。いつでも食べられるトマトやキュウリ、キャベツも、ほんとは旬の美味しい時期に食べるのが、身体にもいいわけです。それに、夏の食材になるトマトやキュウリは、身体を冷やす働きがあり、ほてった夏の身体のコンディションを整えます。

そこで、山菜の働きはと言うと、冬のあいだ寒さから体を守るために蓄えられた余計なものを山菜の持つ苦味やえぐみなどで、身体の外に吐き出させる働きがあります。つまり、春先に山菜を食べたく思うのは、自然な欲求ということ。

こういう自然の法則のようなものは、ワーカホリックな生活をしているとなかなか自覚できなくなります。そこでわたしは、ときどき「アース抜き」と称して、山や川や温泉に出かけて、大地とのつながりを身体を通して実感するようにしています。で、こころの「アース抜き」もありまして、6月27日（日）は「DIVA + 谷川俊太郎コンサート」に出かけることにしています。

せんだい・みやぎNPOセンター事務局長 紅邑晶子

【今回の内容】

通常総会案内
仙台市市民活動サポートセンターについて
部会報告
活動報告
募集・催事



法人化直前・通常総会。

旭ヶ丘市民センターにて、6月5日（土）開催！

今年の通常総会は、6月5日(土曜日)午後2時より、旭ヶ丘市民センターで開催いたします。2月の臨時総会では、「特定非営利活動法人(NPO法人)・せんだい・みやぎNPOセンター」の設立が決定され、それに伴いNPO法人としての事業計画案が示されました。今回の通常総会では、NPO法人としての予算案・事業計画案に重なる部分がありますが、新たに仙台市より委託が決定されました「仙台市市民活動サポートセンター」の管理・運営受託事業が加わります。お忙しい時期とは思いますが、多くの皆様のご出席を賜りますようお願い申し上げます。尚、今回の会場は地下鉄旭ヶ丘駅の上にあります、旭ヶ丘市民センターです。会場をお間違えないようお願いいたします。

「仙台市市民活動サポートセンター」について

会員の皆様にはマスコミの報道等でご存じと思いますが、仙台市が本町に設置しようと改修工事をすすめていた「仙台市市民活動サポートセンター」の管理運営団体に、当センターが決定致しました。4月末に正式な通知があり、現在、契約に向けて細部を詰めているところです。

同時平行して、スタッフの採用をすすめておりますが、「みんな」紙上を通じて皆様へ広く御案内した結果、十数名の意欲ある応募者に恵まれました。5月19日に面接を行い、その後決定して、6月からの業務に備えます。サポートセンターの構造上、常時4名のスタッフを配置することを仙台市に要求されており、限られた予算とともに、頭を痛めております。

また、スタッフの公募を求める声が多々ありましたが、新聞等での公募は多数の応募者が殺到し、対応できないことが予測されます。そこで今回のような機関紙紙上での公募ということになりました。それでも意欲ある方からは新聞などで当センターの受託を知り応募されたケースもあり、また、そのほとんどすべてのスタッフを新規採用しなければならないという条件からも、実質的な公募になっていると思います。

開館は6月30日と決められており、採用したスタッフの研修と施設のシステムづくりに1ヶ月弱しかありません。大車輪で取り組む予定です。

会員の皆様には、サポートセンターの各種相談に応じるボランティアや資料室の情報整理ボランティア、コンピュータボランティアなど、いろいろお手伝いいただきたいことがたくさんあります。個人または関係している団体とともにご協力くださいますようよろしくお願い致します。

開館記念行事として、6月30日には、日本NPOセンターの事務局長・常務理事である山岡義典氏を招いて、「市民活動が拓く新しい社会と官民のサポートセンターの役割(仮題)」という記念講演会を開催したいと考えております。

ともあれ、記念すべきサポートセンターの開館に向けて、全力を尽くします。皆様のご協力をお願い致します。



開催決定！ NPOフォーラム'99東北会議

場所：仙台市 日程：9月18日（土）～19日（日）

全国のNPO関係者が集う貴重な機会です。ぜひご参加を！

●セナードサロン部会 安部 優佑

「環境を基軸としたネットワークへ」

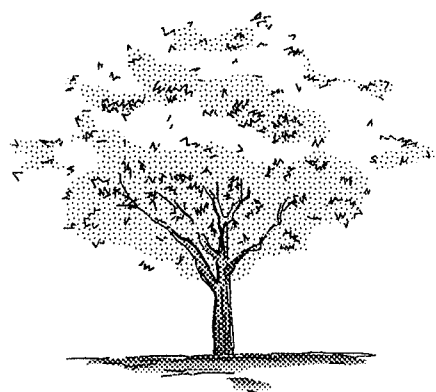
今回のサロンは、「松森問題は何が問題なのか。ゴミはゴミなのか、資源なのか」と題し、松森ゴミ焼却場問題を考える会をはじめとして、行政側、環境問題に取り組んでいる市民活動グループ、このテーマに関心を寄せて参加された方等、総勢21名での話し合いとなりました。

活動紹介から始まったワークショップ形式での話し合いからは、松森問題を起点として、「ゴミ問題への取り組み方」から「ゴミを資源として再活用していく方法」までが、数多くの意見や提案として出されました。そこからのキーワードを、少しだけですがご紹介すると・・・「ゴミを出さないライフスタイルの実現」「生ゴミの堆肥化」「ゴミ分別収集・リサイクルの循環システム」「ダイオキシン排出量を含めた焼却場の技術的な検討」などなど。そして、こうした意見や提案には、実際に活動している方々ならではの具体性があり、グループ間でも十分に参考になったことと思えました。

環境問題の根っこは深い。だからこそ、それぞれに活動するグループや個人、そして行政が、『立場や取り組み方の違い』を超えて、こうして一つのテーブルを持ったことに意義があるのだと思います。今回のテーブルが、サロンという場を超えてつながり合い、協力し合うきっかけになっていくことを願っています。

ますます、中身が濃くなっていくサロンへ、是非、参加してみたらいいっちゃ！

●次回のサロンは、6月18日（金）19時から、場所は仙台市戦災復興記念館です。お待ちしております。



部会報告

●企業フィランソロピー部会 菅 羊子

「アクションプランに向けて着々と」

前号の「みんな (vol.8)」でも触れましたが、我がCCFサロンでは、ここ2～3回の会合で、“企業とNPOのパートナーシップ”について話し合ってきました。「これまでのような企業側からの一方的な援助でなく、NPOとお互いに協力し合うことで初めて両者は真のパートナーシップを結べるのではないだろうか？」という考えに基づき、ワークショップを行ってきました。3月に開かれた第13回サロンでは“NPOが企業に”、4月のサロンでは“企業がNPOに”対して、お互いにどんなことを提供できるのかを考え、それぞれ以下の項目が抽出されました。

【NPOが企業にできること】

・NPOの啓蒙・各種NPOが持つ資源（ノウハウ）の提供・情報提供・協働事業・事業受委託

【企業がNPOにできること】

・資金的支援・物資的支援・人材、場所の支援・ハード、ソフトの支援・NPOの理解と認識の啓蒙・協働事業・事業委託・企業理念の変革

この結果を参考に先日の第15回サロンでは、「CCFサロンとして実際に行動していけること」を見つけるべく更なる話し合いが行われました。ピックアップされた主な内容は、“NPOや団体の紹介”、“出会いの場づくり”、“コーディネート”、など、啓蒙関係の推進についての意見が多く出されました。その一方で、「現在の状況では、啓蒙より企業との協働事例を実際に示していくことが大事なのではないか。」という意見も出されました。この話し合いは次回サロンへと続きます。

●次回、第16回CCFサロンは、6月15日（火）

18時30分から、東北エニコムにて。

活動報告

【センター・事務局関連】

- ・ゆるる会議(2/25・3/11・26・4/8・16)
- ・「市民活動ハンドブック」校正作業(2/26)
- ・センターサロン/センターサロン部会(2/26・3/24紅邑・安部4/20 安部・黒澤・紅邑)
- ・センターサロン部会打ち合わせ(4/7・13 安部・黒澤・紅邑)
- ・よろず相談(2/26・3/5・12・19・26・4/2・9・16/23)
- ・事務局会議(3/3・10・13・17・24・4/5・12・19)
- ・みんみん発行(3/8封入作業 3/9発送 4/9封入作業・発送)
- ・仙台市市民活動サポートセンター管理運営団体募集に応募するにあたって応募前意見交換会/仙台市民会館(3/16 加藤・紅邑・八木)
- ・CCFサロン/企業フィラソロピー部会(3/23・4/21 紅邑・八木)
- ・第19回 理事会(3/25) 第20回 理事会(4/23)
- ・理事懇談会(4/15 大滝・石田・加藤・木村・藤田・紅邑・八木・横須賀)
- ・NPOフォーラム99東北会議実行委員会準備会(3/5)
- ・NPOフォーラム199東北会議 打ち合わせ(4/2・22 日本NPOセンター田尻・加藤・紅邑)
- ・NPOフォーラム199東北会議実行委員会(4/22 加藤・紅邑・山田)

【NPO関連・企業関連】

- ・古川市社会福祉協議会 講演: 紅邑(2/26)
- ・全国ボランティアコーディネーター研究集会/大阪(2/26 加藤)
- ・熊本NPOプロデューサー養成講座 講師: 加藤(2/27-28)
- ・第4回各地のNPO支援センタースタッフ特別研修/日本NPOセンター共催(3/5-6)
- ・仙台都市総合研究機構シンポジウム(3/6 加藤・新川)
- ・まちづくり研究会(3/10 紅邑)
- ・「都道府県地球温暖化防止活動推進センター」のあり方を考える/環境庁 MELON(3/9打ち合わせ 3/13紅邑)
- ・日本財団事業報告会「NPOセンターは市民活動を変えるか!—各地の事例から考える—」(3/19 加藤・紅邑)
- ・日本NPO学会(3/19-22 加藤)
- ・第1回社会貢献マーケット推進フォーラム「やってみました! NPO法人化 ~その意義と課題~」/主催: せんだい・みやぎNPOセンター、みやぎ災害救援ボランティアセンター、社会福祉法人宮城県社会福祉協議会みやぎボランティア総合センター(3/26 コメンテーター: 加藤 アドバイザー: 新川)

- ・花巻青年会議所 打ち合わせ(3/30 加藤)
- ・日本青年会議所 NPO推進委員会(4/3 加藤)
- ・MIMINET例会(4/15 紅邑)
- ・日本財団今年度事業報告(4/16 加藤)
- ・新潟県長岡市NPO経営大学(4/17-18 加藤)
- ・まちづくり研究会(4/21 紅邑)
- ・デラウェア大学主催NPO関係研修打ち合わせ(4/23 紅邑)

【行政関連】

- ・宇土市 講演(2/28 加藤)
- ・経済企画庁(3/2・25 加藤)
- ・市 環境局廃棄物管理課 打ち合わせ(3/3・11 加藤・紅邑)
- ・宮城県社会福祉協議会訪問(3/10 加藤・紅邑)
- ・四日市市役所 講演(3/23 加藤)
- ・市民活動フォーラムせんだい198/市・地域振興課(3/23監査 安部・紅邑・青木 3/24最終実行委員会 新川・紅邑)
- ・第3回仙台市市民活動サポートセンター管理運営団体選考委員会面接(4/14 加藤・紅邑)
- ・県 産業経済部(小泉さん、菅原さん)、小野田町役場(尾形さん、日野さん)打ち合わせ(4/15 加藤・紅邑)
- ・仙台市「ごみの散乱のない快適なまちづくり」を進めるための行動計画打ち合わせ/市 環境局廃棄物管理課(4/15 加藤・紅邑)

【取材・ヒアリング】

- ・(財)埼玉県県民活動総合センター ヒアリング(2/25)
- ・参議院 経済産業調査室 ヒアリング(2/25)
- ・鶴岡商工会議所生活総合支援型産業創出委員会メンバー11名様 視察(3/1)
- ・トヨタ財団 渡辺さん、坂本さん来訪(3/3)
- ・岡本タイル訪問(3/9 紅邑)
- ・住友海上火災 岩本さん、笠原さん、永原さん 来訪(3/11 紅邑)
- ・小浜さん 来訪(3/12)
- ・気候ネットワーク 畑さん 来訪(3/13 紅邑)
- ・くびき野NPOセンター 秋山さん 来訪(3/15 紅邑)
- ・社会教育施設職員研修企画委員 来訪(3/18 紅邑)
- ・総合企画 本田さん来訪(3/30)
- ・亘理町 佐藤さん来訪(3/31 紅邑)
- ・東北開発研究センター 大泉さん、斉藤さん来訪(4/8 紅邑)

募集

■日米コミュニティ・エクステンジ(JUCEE) 年次スポンサー募集

年次スポンサーの方には、登録後1年間ニューズレターや各種案内の送付やJUCEEファンドの使途報告を行います。活動例 ●日米NPOインターシップ・プログラム●NPOP米国発日本インターシップ●日米市民活動リンクス等
問い合わせ◆TEL03-5805-3920

■日本大平洋資料ネットワーク(JPRN) サマー・インターンシップ参加者募集

リサーチとマネジメントの2コースを参加者を募集しています。場所・USA、CA、期間・99年7月6日から8月17日、費用32万8千円、〆切り・6月4日
問い合わせ◆TEL03-3524-8821

■(社)日本ナショナル・トラスト協会 英国ナショナル・トラスト ボランティアプログラムの参加者募集

コース名は「日英ベンチャーホリディ」。期間・8月16日~29日、派遣地・英国バッキンガムシャー州ストウ・ランドスケープガーデンズ、参加費・17万円、〆切り・5月31日
問い合わせ◆TEL03-5817-7541

催事

●通常総会

6月5日(土) 午後2時 場所・旭ヶ丘市民センター

●CCFサロン

6月15日(火)、場所・東北エニコム 午後6時半~、参加費500円

●センターサロン

6月18日(金) 仙台市戦災復興記念館、午後7時~、参加費500円

●理事会

6月25日(金) 仙台市戦災復興記念館 午後6時30分~

●NPOフォーラム'99東北会議

9月18日(土)・19日(日)

せんだい・みやぎNPOセンターの基盤は、会費によって支えられています。ぜひ、ご入会いただき当センターと共にNPOの志や思いを社会的な力に変えていきましょう。

せんだい・みやぎNPOセンター

〒980-0804

仙台市青葉区大町2-11-3みさわビル402

tel 022-264-1281 fax 022-264-1209

E-mail minmin@jca.ax.apc.org

みんみん歳事記

・溪流釣り歴3年。とはいっても、年に1回が関の山なのですが。にも関わらず、今年の出足は好調!!五月晴れの空の下、私ごときの釣り竿にかかるヤマメがいると
は・・・山菜の収穫もあり、この季節の里山はイイですね~。(Y.A)
・今秋に行うNPOフォーラムでの青年企画の立ち上げのために大学生の話聞く機会が多いのですが、彼等がNPOについて考えていることなどを聞くと、とてもNPOの未来が明るいような、なんか大きな力をもらったような気がします。ホントにこれからが楽しみ!みなさまの応援もよろしくお願いたします!(C.E)